



2021年11月29日

各位

会社名 IMV株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小嶋 淳平  
(JASDAQ・コード7760)  
問合せ先 常務取締役 岡本 裕司  
(TEL. 06-6478-2565)

### 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2022年9月期～2024年9月期を対象とする新たな中期経営計画を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 基本方針

当社は、「Secure the Future ～未来の安全・安心のために～」を企業理念として掲げ、これまで振動を中心とした環境試験・計測・解析の分野で事業を展開してまいりました。

本中期経営計画では当該理念の下、「単なるモノ売りビジネスからの脱却」を基本方針とし、本計画期間を今後起こる社会変化に対応し持続的に成長していくための礎の3年間と位置づけ、お客様の潜在的なニーズまでもよく理解し、新たな価値の創造を実現してまいります。

そのためには、つねにトータルソリューションの提供を意識し、新しい機器開発はもちろんのこと、「提供サービスの幅と深さの拡大」と「デジタル基盤サービスの開発」をさらに活発化させ、「振動評価理論の構築」にも着手いたします。

また、それらを可能にする新しい働き方の提案も行っております。

#### 2. 経営目標(連結ベース)

	2021年9月期実績	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期
売上高	116億円	125億円	137億円	146億円
営業利益	11億円	12億円	13億円	15億円
営業利益率	9.2%	9.2%	9.5%	10.3%

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づくものであります。

#### 3. 株主還元

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識し、安定配当の維持・継続を基本方針としております。本中期経営計画においては資本効率を考慮した株主還元を実施するため、株主資本配当率(DOE) 2.5%(単体ベース)を目指してまいります。

以上

# 中期経営計画

(2022年9月期～2024年9月期)

## IMV株式会社



IMV CORPORATION

# 中期経営計画

01 近年の振り返り

02 企業理念 及び 中期基本方針

03 中期経営計画 概要

04 中期重点取組み

05 社会的責任の取組みと企業価値向上



# 中期経営計画

## 01 近年の振り返り

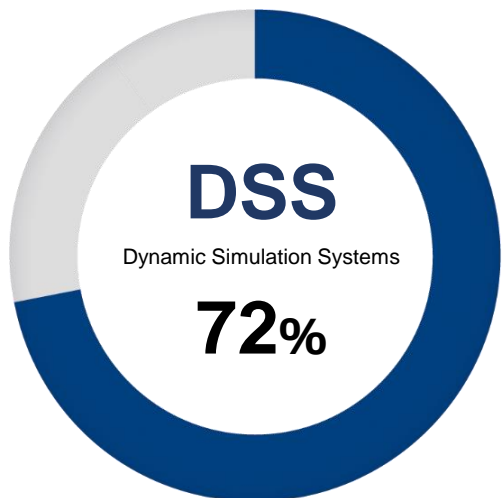
### 02 企業理念 及び 中期基本方針

### 03 中期経営計画 概要

### 04 中期重点取組み

### 05 社会的責任の取組みと企業価値向上

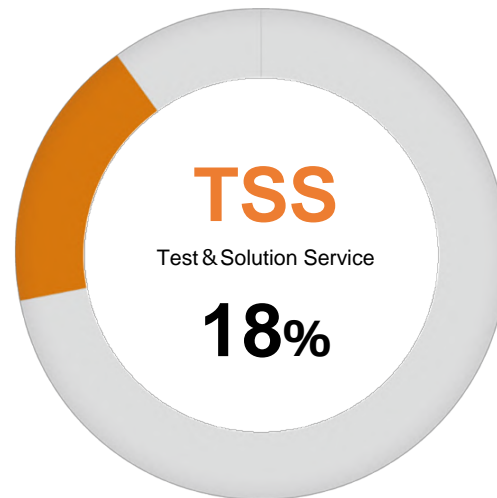
## 振動試験装置



### 振動試験装置の販売



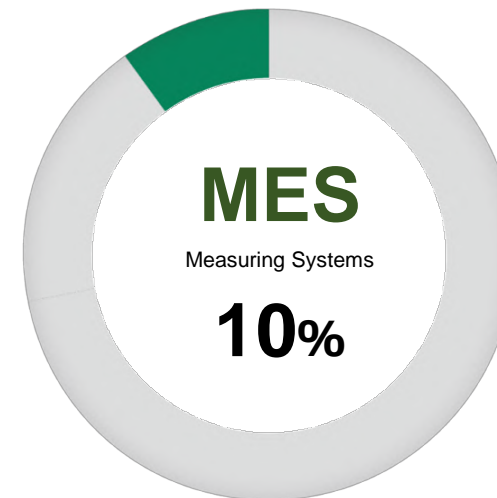
## テスト&ソリューションサービス



### 受託試験サービス



## メジャリングシステム



### 振動計測製品の販売



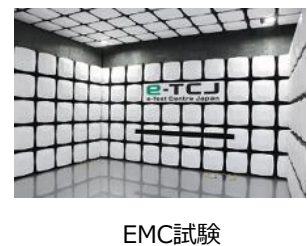
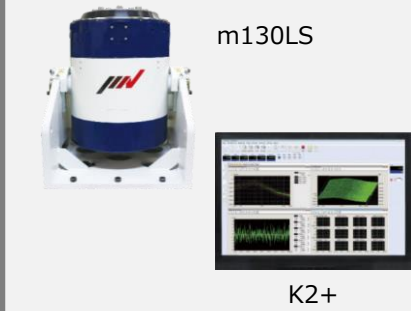
2021年9月期  
売上高比率

# 近年の振り返り

国内外  
拠点の拡充

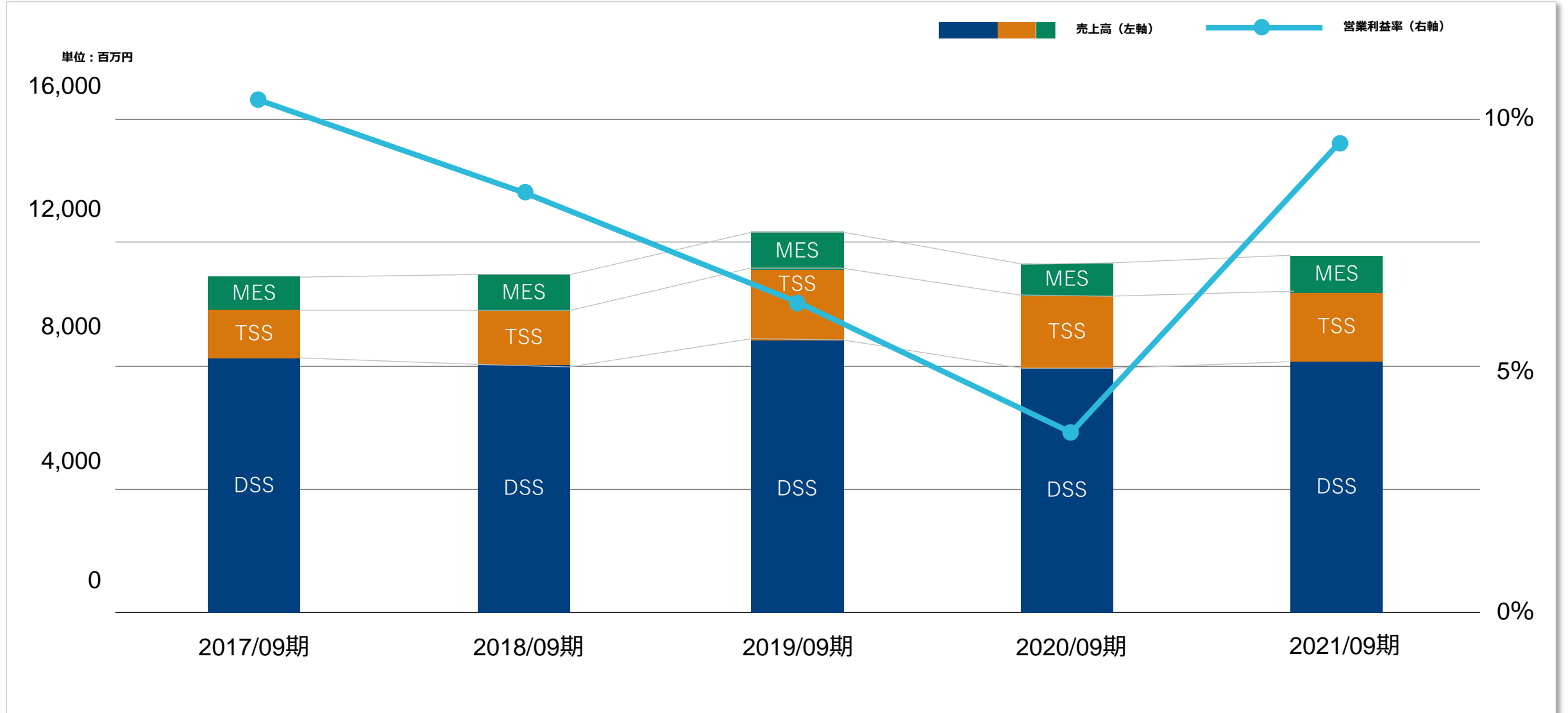
新製品の  
投入

新サービスの  
提供





## 売上高と営業利益率（連結）の推移





# 中期経営計画

01 近年の振り返り

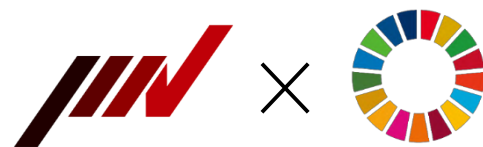
02 企業理念 及び 中期基本方針

03 中期経営計画 概要

04 中期重点取組み

05 社会的責任の取組みと企業価値向上





# Secure the Future

～未来の安全・安心のために～

IMVは、事業を通じて世界の安全・安心に寄与し、  
持続可能な社会の実現に貢献します

IMVで働く人々は、すべての業務が世界の安全・安心に繋がることを常に意識し、  
またそれを誇りに思います

## 単なるモノ売りビジネスからの脱却

今後起こる社会変化に対応し持続的に成長していくための礎の3年間と位置付け、お客様の潜在的なニーズまでもよく理解し、新たな価値の創造を実現する

そのためには、つねにトータルソリューションの提供を意識し、新しい機器開発はもちろんのこと、【提供サービスの幅と深さの拡大】と【デジタル基盤サービスの開発】をさらに活発化させ、【振動評価理論の構築】にも着手する  
また、それらを可能にする新しい働き方を提案する



# 中期経営計画

01 近年の振り返り

02 企業理念 及び 中期基本方針

03 中期経営計画 概要

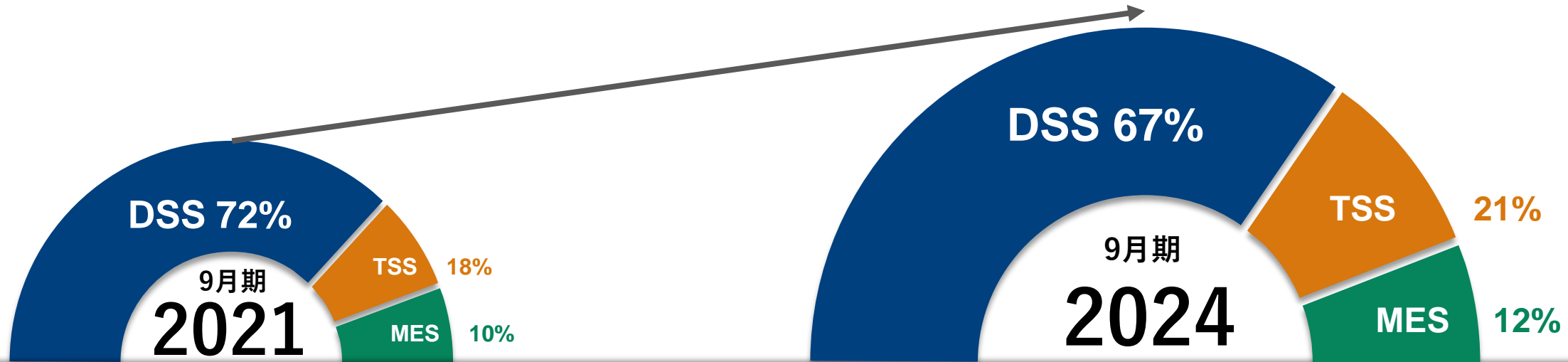
04 中期重点取組み

05 社会的責任の取組みと企業価値向上

## 社会変化に対応し持続的に成長していくための礎の3年間

連結売上高 116億円	営業利益 11億円
	営業利益率 9.2%

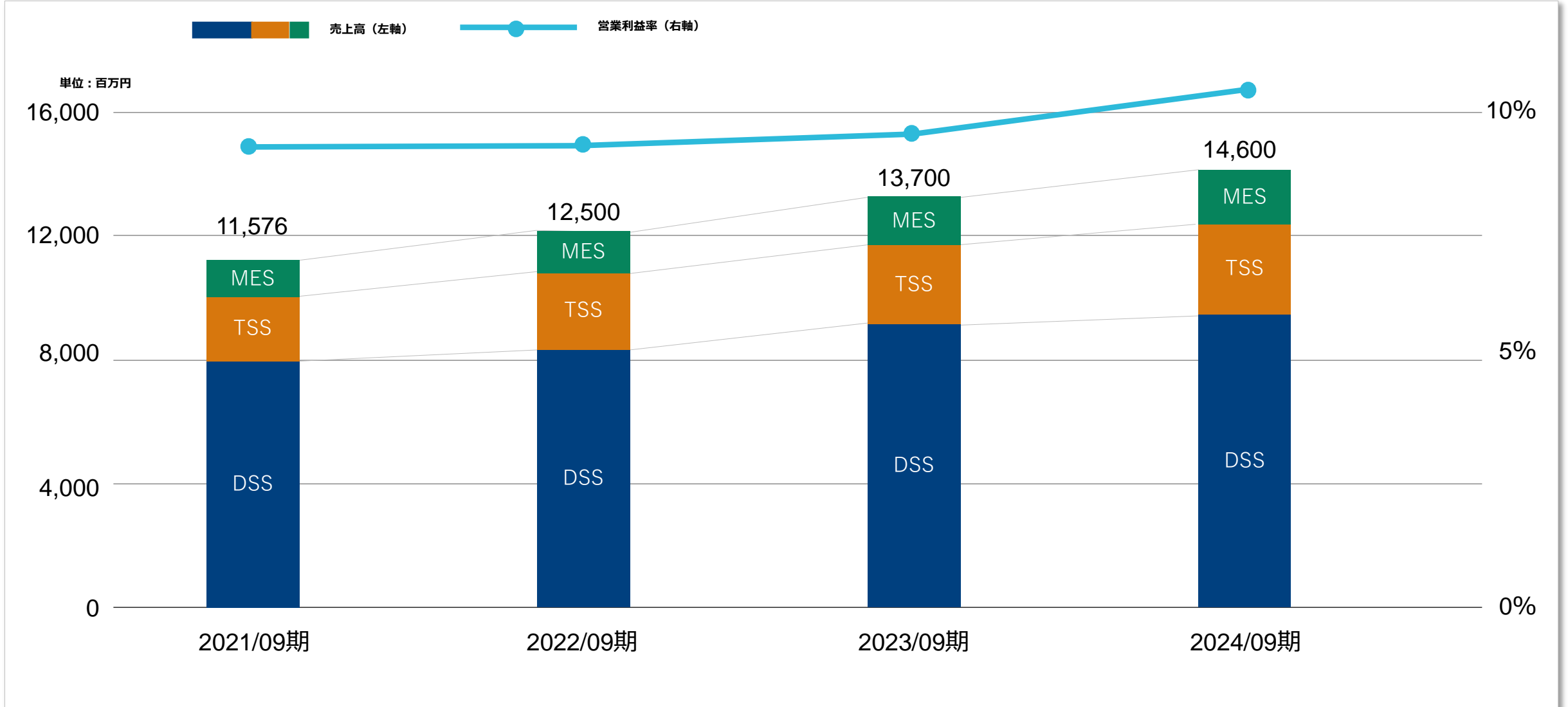
連結売上高 146億円	営業利益 15億円
	営業利益率 10.3%



### 中期経営計画

- ▶ 研究開発戦略： P16
- ▶ グローバル戦略： P19
- ▶ 重点成長戦略： P21

## 売上高と営業利益率（連結）の推移



## 財務安定性・配当 (IMV単体)

	21/09期	22/09期 計画	23/09期 計画	24/09期 計画
自己資本	69.8億円	76.4億円	84.1億円	93.0億円

【配当方針】 安定した配当の維持・継続を基本方針としつつ、資本効率を考慮した株主還元を実施するため、株主資本配当率 (DOE) 2.5%を目指す

## 収益性 (IMV単体)

	21/09期	22/09期 計画	23/09期 計画	24/09期 計画
営業利益率	10.2%	9.9%	12.5%	13.5%
ROIC(投下資本利益率)	4.9%	6.2%	7.4%	8.5%

## 投資計画 (IMV単体)

	21/09期	22/09期 計画	23/09期 計画	24/09期 計画
設備投資	1.4億円	総額 34.2億円		
研究開発費	3.7億円	総額 24.3億円		

【主な開発テーマ】 DSS : 故障診断および予測手法の開発、顧客とのつながりを強化するシステムの開発

TSS : 振動データベースの構築、小型衛星機械的環境試験方法の開発

MES : スマートファクトリー、防災・社会インフラ向け高性能振動センサとセンシング技術の開発



# 中期経営計画

01 近年の振り返り

02 企業理念 及び 中期基本方針

03 中期経営計画 概要

04 **中期重点取組み**

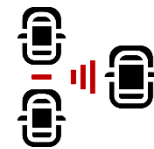
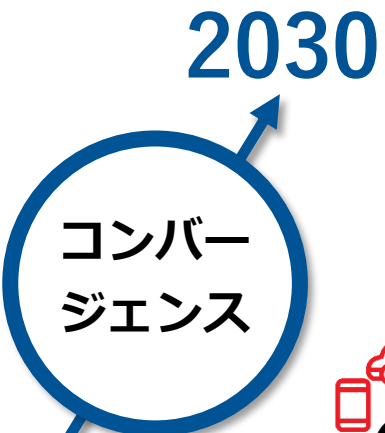
05 社会的責任の取組みと企業価値向上





## エキスポネンシャルテクノロジーのコンバージョン

バーチャルリアリティ (VR)  
サービスロボット ニューラルネットワーク  
機械学習 3Dプリンター 郡制御、群知能 4Dプリンター  
遺伝子編集動植物  
無人航空機 **拡張現実 (AR)** 人工臓器 無人航空機  
ビッグデータ分析 遺伝子治療 脳とコンピューター結合 サービスロボット  
**Exponential Technology** ×  
4Dプリンター 感情コンピューティン デジタル取引自動運転車 サービスロボット  
センサー群 **ナノ粒子** ナノ素材 携帯式分析機 遺伝子編集動植物  
スマート繊維・素材 **シェアリングエコノミー**  
テレプレゼンス **モジュール化** 再生可能エネルギー 4Dプリンター  
ニューラルネットワーク **量子コンピューター** 知覚インターフェース  
遺伝子編集動植物 4Dプリンター



商用車分野において、自動運転の開発が加速



自動運転、シェアリングやライドシェアが普及



量子コンピュータを用いた開発効率化やロボットによる実験自動化



IoTデバイスの劇的増加に伴って端末(エンドポイント)でのサービス開発が本格化



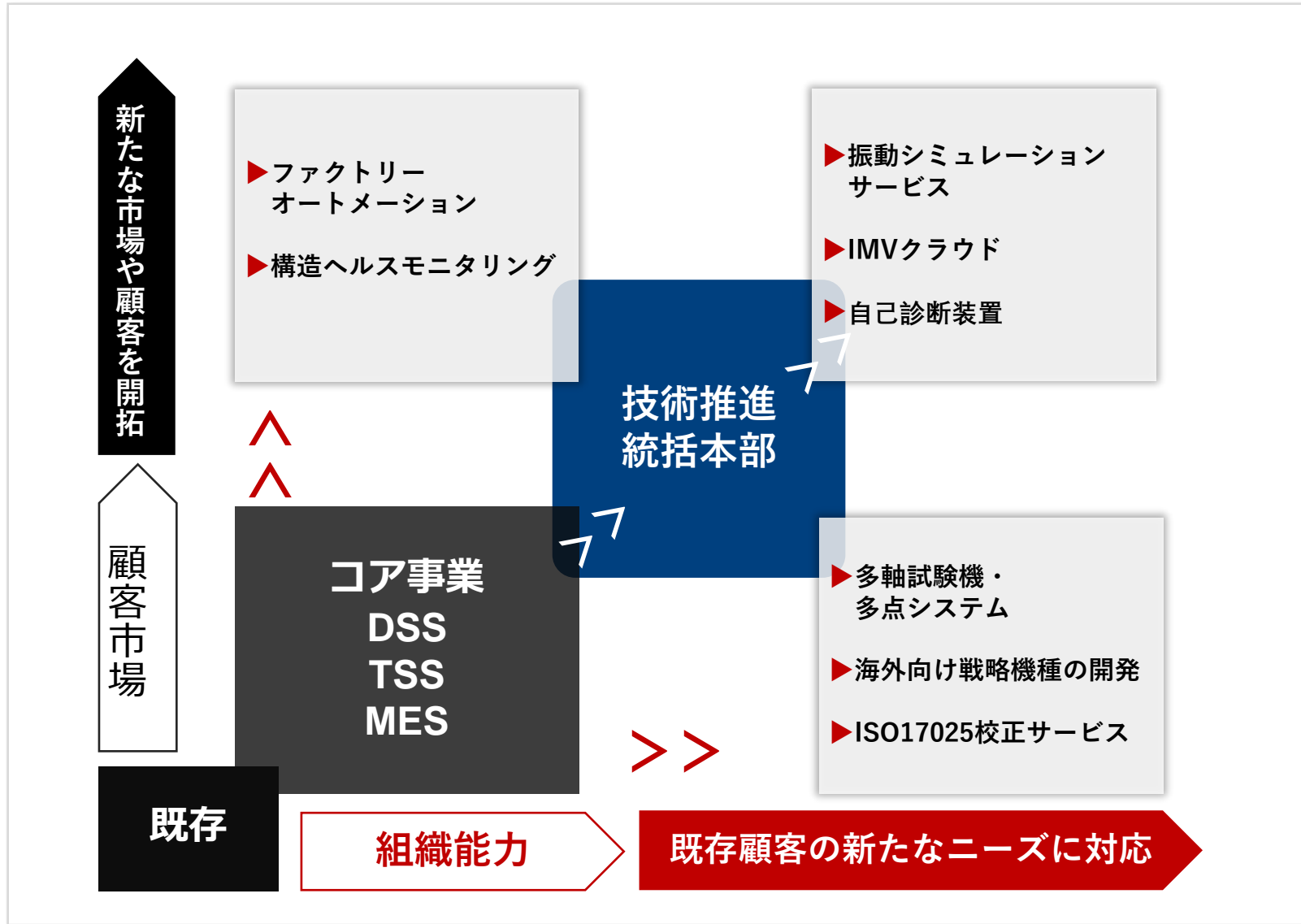
時間と空間を超えた情報のやり取りによる遠隔でのコミュニケーション、体験、行動予測の進化

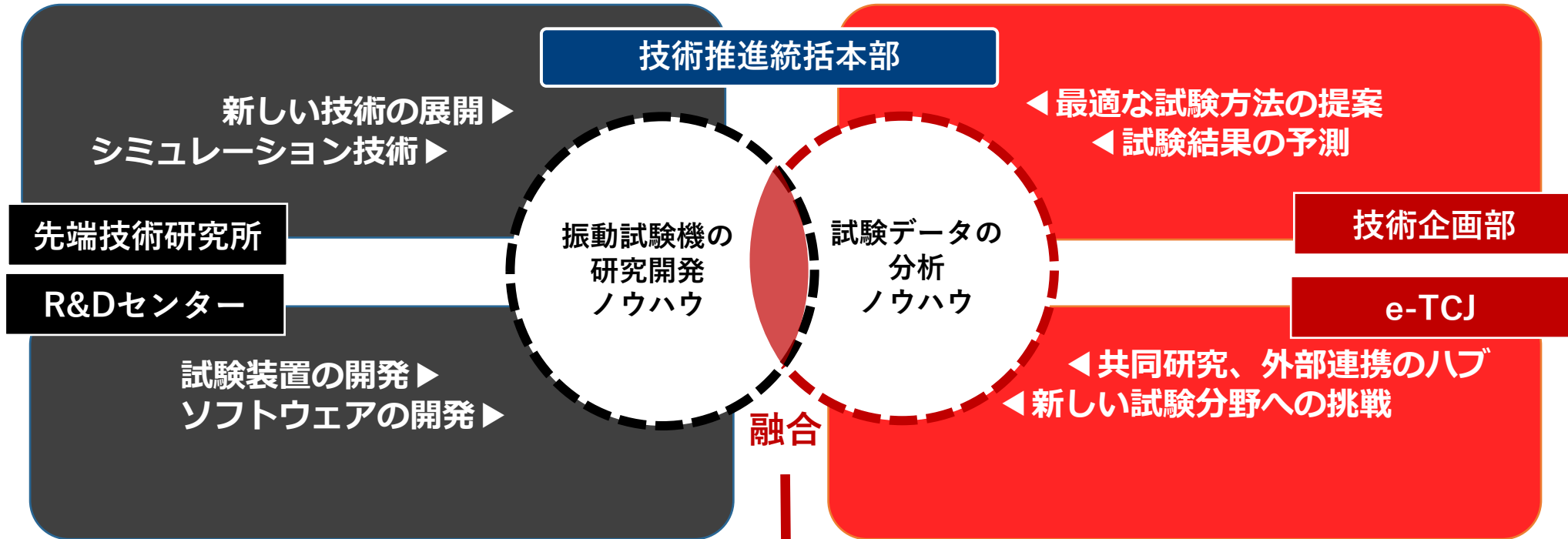


衛星技術を活用したスマートシティ構想

経済活動における目的の重視と目的を達成しうるモノへのニーズ

# コア事業の中期取組み



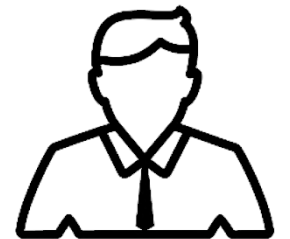


IMV株式会社



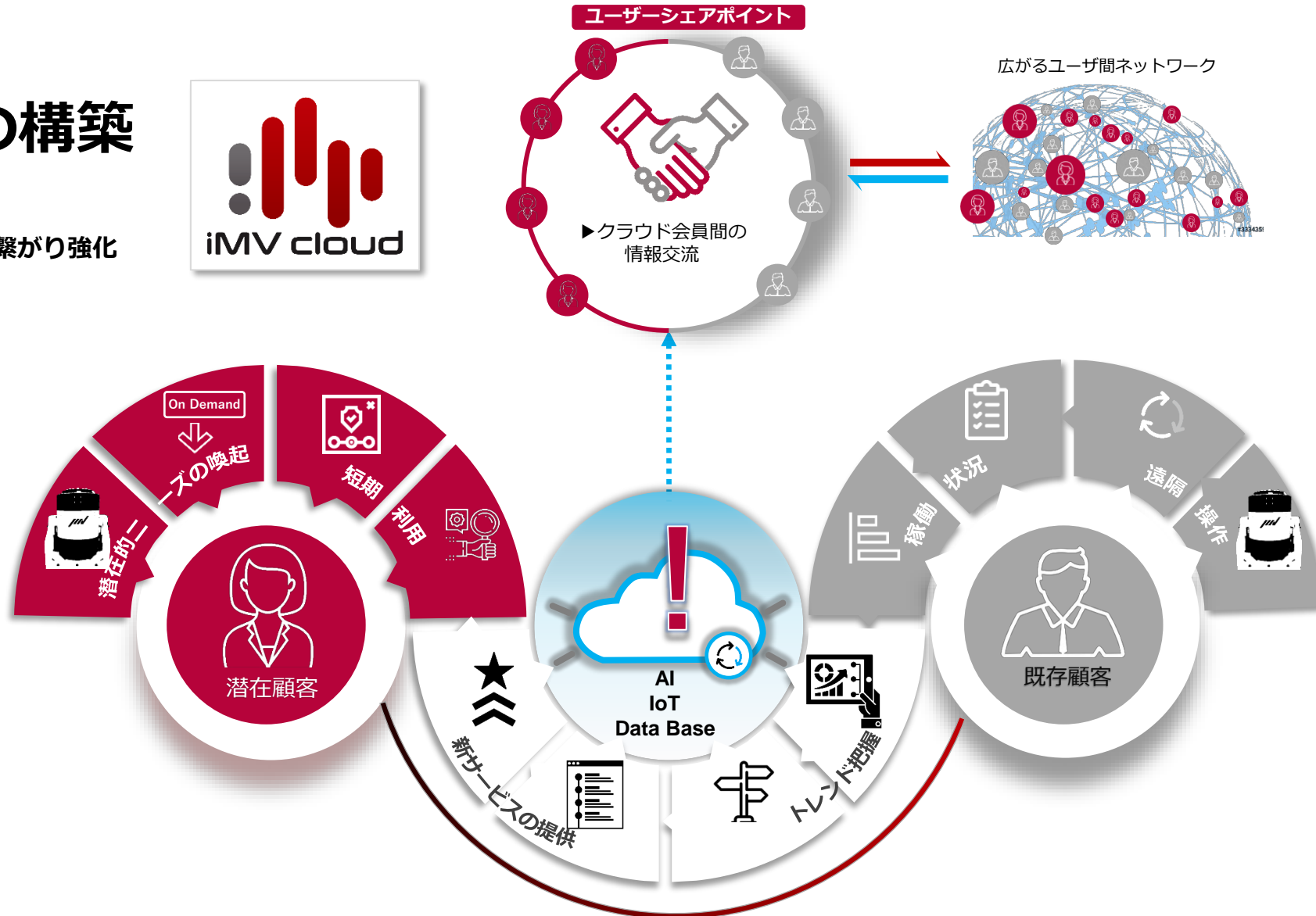
評価試験コンサルタントとしての顧客との繋がり強化

顧客

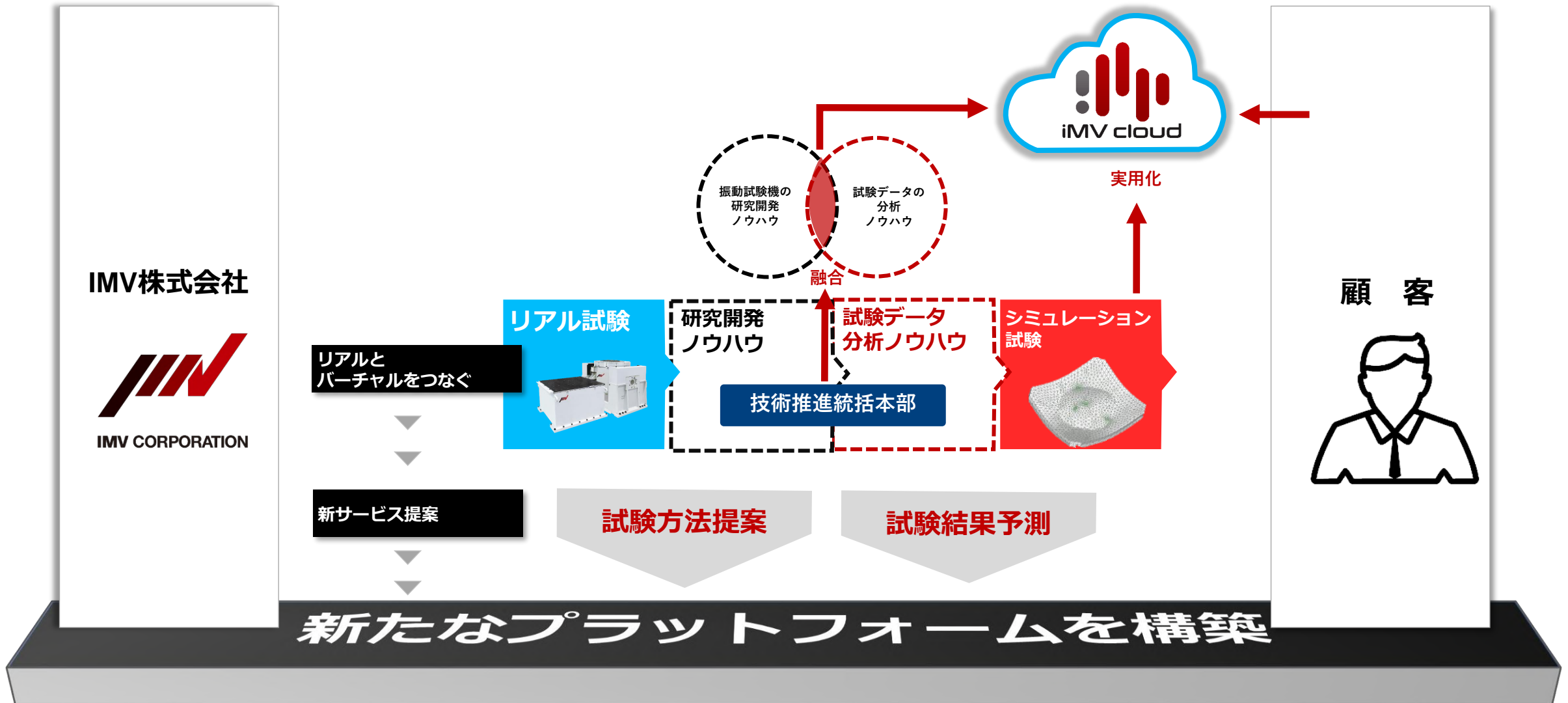


## iMV Cloudの構築

ハードとデジタルの融合  
クラウドを通じた顧客との繋がり強化



## カギをにぎる技術推進統括本部の設置とiMV Cloud



# 中期重点取組み：グローバル戦略 1

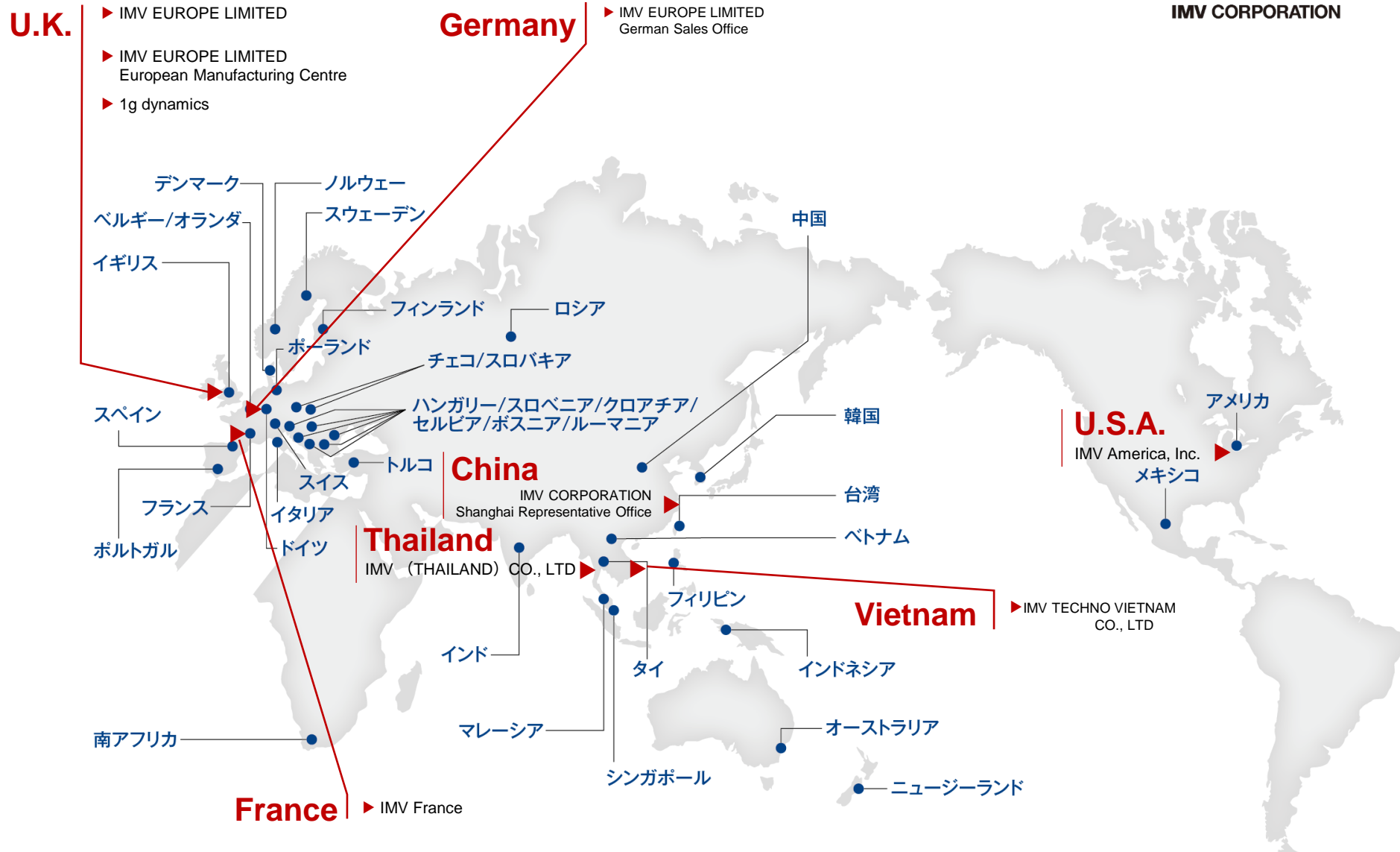


IMV CORPORATION



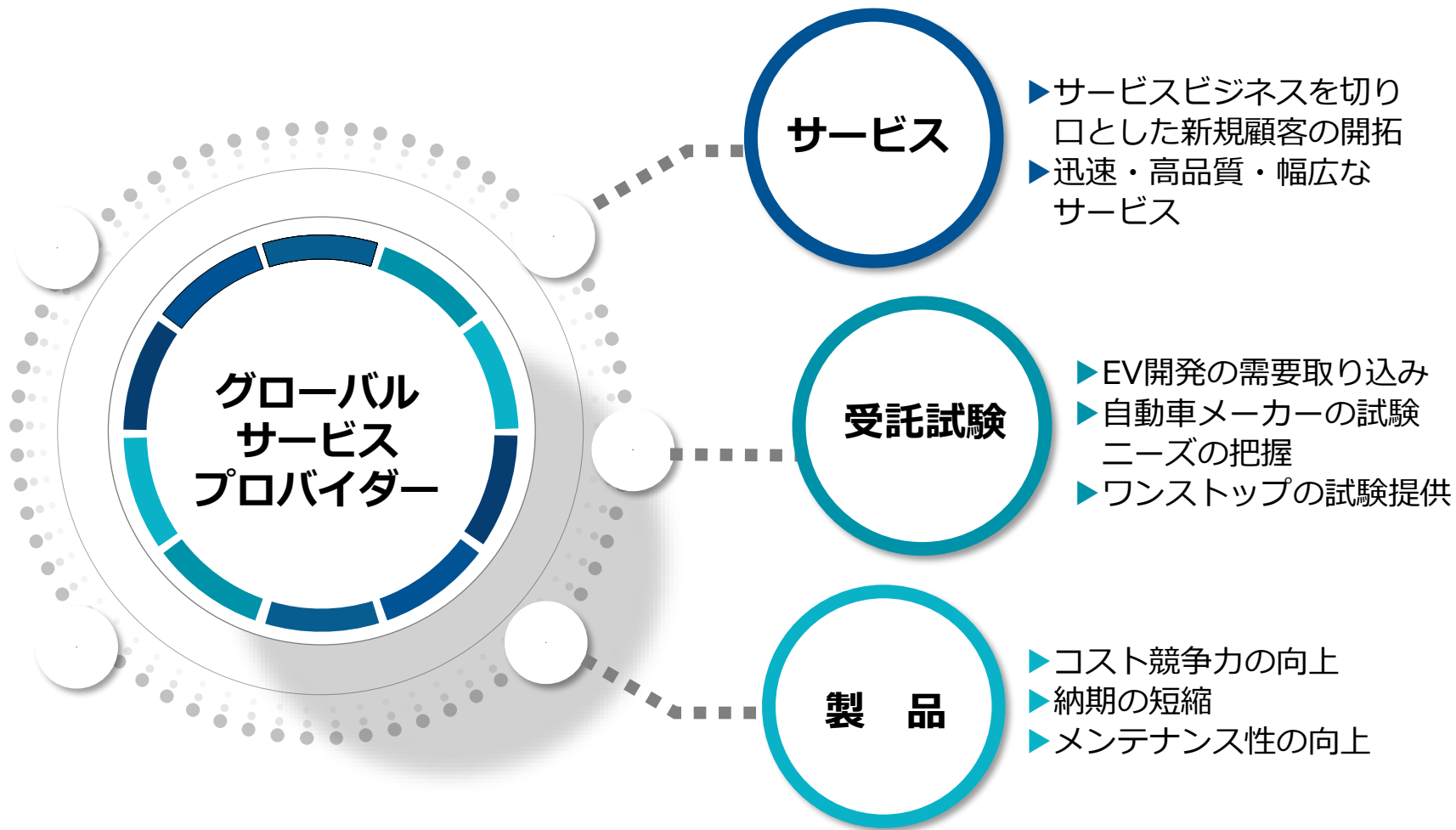
## グローバルストリーム

EV化の波  
開発期間短縮  
アウトソース化  
競争激化





## 海外売上高の推移









TM-0013-SW\_SW-52ST

## 地震計

高性能

価格競争力

ISO

実証実験

## 構造ヘルスマモニタリング

HM-5013



実証実験

## 外部リソースの活用

企業提携・  
産官学連携

社外プロの  
知見・人脈



VP8021A

## FA (ファクトリー オートメーション)

高性能

ローコスト  
量産化

# カテゴリごとに最適化されたビジネスモデルの創出



IMV CORPORATION

01 近年の振り返り

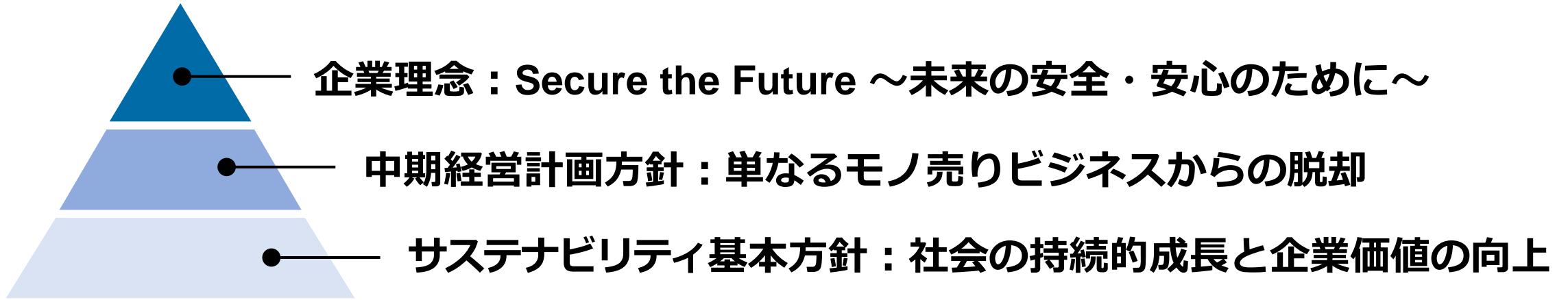
02 企業理念 及び 中期基本方針

03 中期経営計画 概要

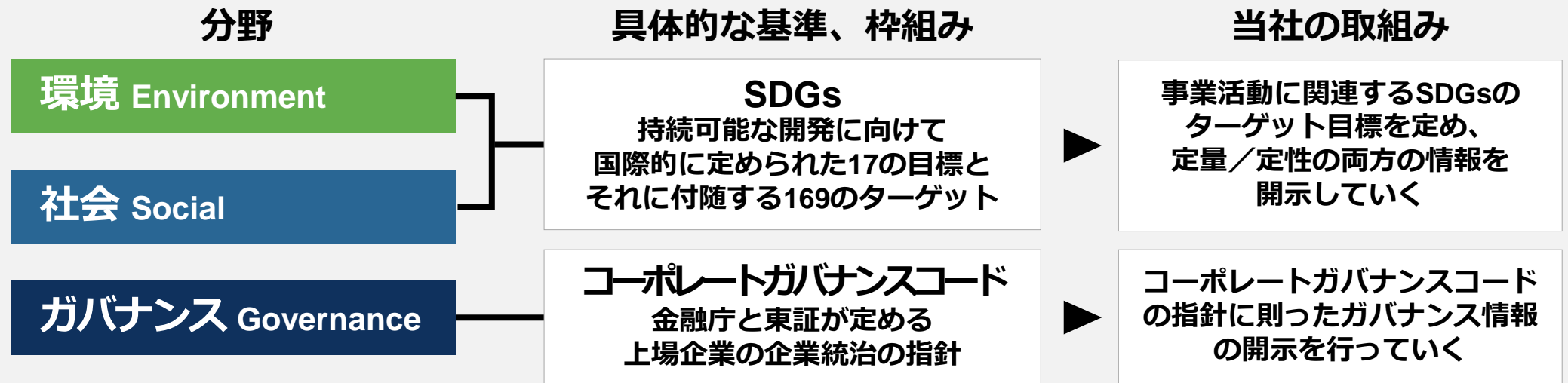
04 中期重点取組み

# 中期経営計画

05 社会的責任の取組みと企業価値向上



サステナビリティ取組み



# 社会的責任の取組みと企業価値向上 2

## 技術推進統括本部

- 【目標】 イノベーションの促進による技術発展、経済成長  
【取組】 これまで培ってきた自社の振動技術に関する知識・知見を軸に外部の企業や大学と積極的に技術連携、共同研究を実施し、イノベーションの促進に取り組む。



## DSS事業本部

- 【目標】 廃棄物の発生を削減する  
【取組】 IMVクラウド（自己診断機能）の導入により、振動試験機の適切な使用、管理、メンテナンスを促進し、予知保全的に廃棄物の削減に努める。



## TSS事業本部

- 【目標】 クリーンエネルギーの利用促進と交通事故の抑制  
【取組】 自動車業界の製品開発、特にEV開発における試験を担うことで、クリーンエネルギーの利用転換と自動車による交通事故の抑制に取り組む。



## MES事業本部

- 【目標】 災害に対する強靭性（レジリエンス）、適応力の強化  
【取組】 地震計の販売を通して地震災害時の迅速な被害把握、把握情報をもとにした適切な避難誘導など地震への対応力向上に資する。また、ローコストモデルの開発により地震計へのアクセスを広げる。







## 代表取締役社長 小嶋 淳平

### ○免責事項

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。